



令和4年8月4日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

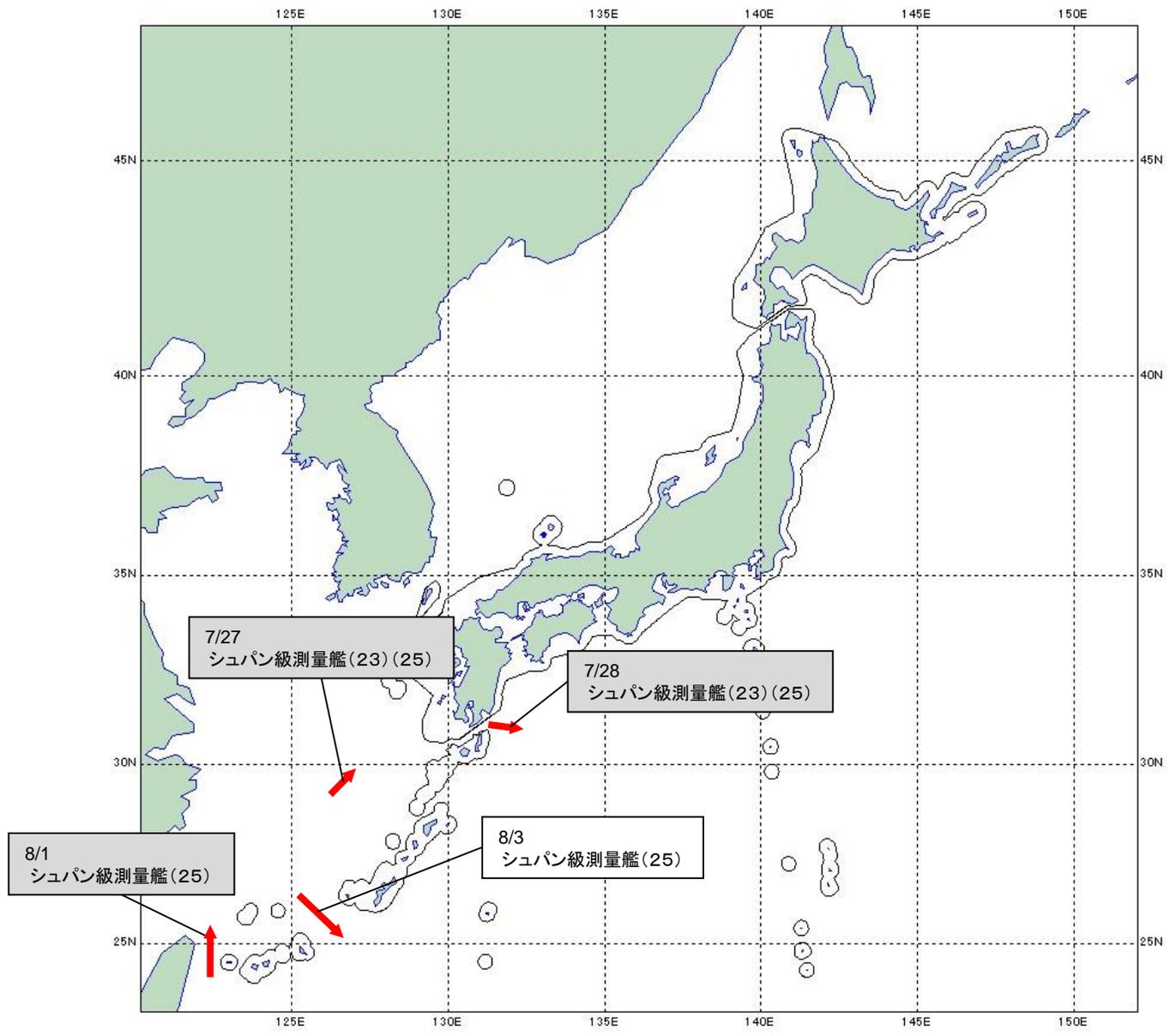
令和4年8月3日(水)午前6時頃、海上自衛隊は、久米島(沖縄県)の北西約160kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍シュパン級測量艦1隻(艦番号「25」)を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進して太平洋に進出したことを確認した。

なお、当該艦艇は、8月1日(月)に与那国島の南方海域において確認され、その後、与那国島と台湾との間の海域を北進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1航空群所属「P-1」(鹿屋)、第5航空群所属「P-3C」(那覇)及び第2護衛隊所属「あさひ」(佐世保)により、情報収集・警戒監視を行った。

行動概要



→ : 中国海軍艦艇
□ : 今回公表
■ : 既公表

シュパン級測量艦(25)

